第７０号
令和3年6月22日
編集責任者　田邊　朋之

清里農連通信

発行　清里町農民連盟
清里町羽衣町2番地
TEL　0152-25-3792
FAX　0152-25-3793

町営牧場への入牧が行われました

数日間の雨があがり、気持ちの良い快晴の6月2日に町営牧場への入牧が行われました。事前に伝染病の血液検査をし、害虫の忌避剤を耳につけた牛たちが家畜車で次々と運ばれ、殺菌剤のシャワーを浴びてから牧野に放たれました。ヨーロッパ的な牧歌的な風景のもと、神職による入牧安全祈願祭を執り行い、放牧中の安全を祈願しました。

ホルスタインの育成牛（種付け前の子牛）と初任牛（出産前の若い牛）、そして黒毛和牛の経産牛が合計で80頭を5月から10月までの間、牧夫さんに見守られつつも自由に過ごします。斜里岳の山頂から山麓、平野部までの耕地防風林で形成される清里を象徴する農村景観を背景に、放牧地の開放されたロケーションで牛がのんびりと草を食んだり、走り回る姿は、これこそ牧歌的と思える素晴らしい景観です。

私は12年前にフランスの「美しい村連合」活動の発祥地の一つで、代表格とも言えるボォッフォーの山地放牧風景を視察したことがあります。文化的歴史的背景を抜きにして景観だけを比べれば決して劣らない景観が我が町にあることを発見しました。景観は農業の多面的な機能の積み重ねが目に見える形で表現されるものです。地方振興と環境保全の両立を目指す先進地では美しい農村景観を維持するための、住民、地方、国家、そしてそこの特別な生産物を流通する業界や、消費者味わうことで参加する仕組みが何層にも整備されていて、常に時間と情熱をもって改善されていました。

ここ30年の間で個々の酪農家で進んだ劇的な経営技術の進化（機械施設や人材の面での工夫）が、残念ながら、多くの公共牧野では一切省みられることなく、需要が減り閉牧に至り、荒廃してエゾシカの楽園と成り果てています。

持続可能な開発や、家畜福祉といった20年前には理想でしかなかったものが、ゴールになりつつある今の時代に、牧場に行きたくてウズウズして、家畜車に飛び乗り、太陽の下、牛舎では不可能な全力疾走で喜びを爆発する牛の姿が一つの指標となり得るのではないかと思います。

澤田　篤史





令和３年度　狩猟免許試験について

1　試験実施日程（試験の種別：網猟、わな猟、第一種銃猟、第二種銃猟免許）

	実施日時	実施会場
第１回試験	令和３年６月20日（日） 午前９時から	※オホーツクでは実施しません。 （札幌市で実施します。）
第２回試験	令和３年７月４日（日） 午前９時から	網走市北７条西３丁目 オホーツク合同庁舎 （上記のほか、札幌市、倶知安町、浦河町、江差町、留萌市、帯広市、根室市で実施します。）
第３回試験	令和３年８月１日（日） 午前９時から	※オホーツクでは実施しません。 （岩見沢市、室蘭市、函館市、旭川市、稚内市、釧路市で実施します。）
第４回試験	令和３年10月17日（日） 午前９時から	※オホーツクでは実施しません。 （札幌市で実施します。）
第５回試験	令和３年11月７日（日） 午前９時から	※オホーツクでは実施しません。 （札幌市、室蘭市で実施します。）
第６回試験	令和３年12月５日（日） 午前９時から	※オホーツクでは実施しません。 （倶知安町、浦河町、稚内市、帯広市で実施します。）
第７回試験	令和４年２月６日（日） 午前９時から	網走市北７条西３丁目 オホーツク合同庁舎 （上記のほか、岩見沢市、倶知安町、室蘭市、函館市、旭川市、釧路市、中標津町で実施します。）

2　オホーツク総合振興局での受付期間

	事前予約（電話受付）	定数	申請書提出期限
第２回試験	令和３年５月18日（火）から 令和３年６月18日（金）のうち、 平日の午前９時から午後５時まで	30名	令和３年６月18日（金） （郵送の場合は、６月21日（月）までに到着したもの）
第７回試験	令和３年12月21日（火）から 令和４年１月21日（金）のうち、 平日の午前９時から午後５時まで	30名	令和４年１月21日（金） （郵送の場合は、１月24日（月）までに到着したもの）

※１　必ず、試験を受けようとする本人が電話で事前に予約の上、申請書を提出してください。

※２　事前予約なしで提出された申請書は、受付せずに返送させていただきます。

※３　定数に達しましたら、電話による受付を終了させていただきます。あらかじめご了承ください。

※４　他の試験回の受付期間等については、管轄の各（総合）振興局環境生活課にお問い合わせください。

編集後記

田邊です。

清里の名所さくらの滝。サクラマスが跳ねています。 私はサクラマスが大好きです。 釣り人の憧れの魚とも言われています。サクラマスは川で生まれたヤマメが海に下り大きくなって帰ってきた魚の名称です。サクラマスになれるのは川で餌をとれない弱い魚しかなることができません。川に残った魚の何倍もの大きさになって帰ってきます。でも、産卵すると雄雌関係なく死んでしまいます。川に残ったものは産卵しても死なず何年も生きることができます。同じ種なのに海に行くか行かないかでこんなに生涯に違いがでますが、どちらもいいも、悪いもないと思います。人間も「人生」選択の連続ですがどちらを選択しても結果はサクラマスの生涯のように「どちらもいい」ということなのかなと感じた暑い日の午後でした。